

♡ あいサポーター研修についてのお知らせ

学校応援コーディネーター平田敦子

川口市では「あいサポーター研修」を開催します。

あいサポート運動は、平成21年11月に鳥取県で始まった運動です。

障害のある方が困っていることなどを理解して、障害のある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践する「あいサポーター」の活動を通じて、障害のある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）をみなさんと一緒につくっていく運動です。

★6月4日(日)

時間) 11時から12時30分まで

場所) 川口市キュポラ(駅前) パートナーステーション

第1・第2会議室

申し込みは その場で

参加資格 どなたでも

お子さんの場合(小学生)は保護者の了解のもと単独参加OK

中学生 高校生 大人OK

保護者+お子さん 参加OK 親子参加歓迎

参加された方全員にバッヂが配られます。講師は市役所職員4人です。

障害福祉課 支援第一係 第二係電話:048-259-7926(直通)

資料

(合意事項)川口市及び鳥取県は、連携して「あいサポート運動」(住民が、多様な障害の特性の理解に努め、障害のある人に温かく接するとともに、障害のある人が困っているときに

「ちょっとした手助け」を行う運動をいう)を推進していくこととする。(H311月17日協定済)

あいサポート運動

～障害を知り、共に生きる、地域共生社会を目指して～

障害のあるかたが暮らしやすい地域共生社会をつくっていく運動で、平成21年11月に鳥取県で始めました。取り組みをさらに発展させるために平成29年9月1日から施行された「鳥取県民みんなで進める障がい者が暮らしやすい社会づくり条例」（愛称：あいサポート条例）では、「あいサポート運動」を県民全体で取り組むべき運動と位置づけています。

この運動は全国的に広がりを見せ、1月17日、川口市も「あいサポート運動」の協定を締結しました。

シンボルマーク

障害のあるかたを支える「心」を二つのハートを重ねることで表現しました。後ろの白いハートは、障害のあるかたを支える様子を表すとともに、「SUPPO RTER(サポーター)」の「S」を表現しています。



鳥取県 野川副知事

奥ノ木市長

あいサポーター・あいサポート企業(団体)とは

多様な障害の特性や、障害のあるかたが困っていることを理解し、ちょっとした手助けや配慮を実践して、暮らしやすい地域共生社会を目指す個人や、企業・団体です。あいサポーター研修を受講することで、誰でもなることができます。

あいサポーターになるには

- ①各職場や地域、団体などが開催する研修に参加する。
- ②障害の主な特性や必要な配慮の内容をまとめた「あいサポート運動ハンドブック」と「あいサポートバッジ」を受け取る。



あいサポート企業(団体)になるには

- ①従業員などを対象にした研修を行う。
- ②以下の取り組みなどを行う。
 - ・「あいサポートバッジ」の着用推奨
 - ・「ハンドブック」の読書の推奨
 - ・事業所、店舗、社用車などへのステッカーの貼り付け、チラシなどの配布
 - ・自社広報物、ホームページでの「あいサポート運動」の掲載



※詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ・・・障害福祉課 ☎048-259-7926 FAX048-256-5650